

2016年6月22日



各 位

会社名 J C R ファーマ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信
(東証1部 コード番号4552)
問合せ先 執行役員経営企画本部長 本多 裕
(TEL 0797-32-8591)

支配株主等（その他の関係会社）に関する事項について

当社のその他の関係会社であるグラクソ・グループ・リミテッドおよびグラクソスミスクライン・ピーエルシーについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成28年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
グラクソ・グループ・リミテッド Glaxo Group Limited	その他の関係会社	25.04	—	25.04	—
グラクソスミスクライン・ピーエルシー GlaxoSmithKline plc	その他の関係会社	—	25.04	25.04	ロンドン証券取引所(英国) ニューヨーク証券取引所(米国)

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称	その理由
グラクソスミスクライン・ピーエルシー	グラクソスミスクライン・ピーエルシーは、グラクソ・グループ・リミテッドの株式を99.99%間接保有している親会社であり、同社の100%子会社であるグラクソ・スミスクライン株式会社（日本）より社外取締役を2名招聘しております。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけ

当社は平成21年12月にグラクソ・スミスクライン・グループ（以下、「GSKグループ」といいます。）と資本提携および医薬品開発・販売に係る包括契約（以下、「本契約」といいます。）を締結しております。本契約に基づき、グラクソスミスクライン・ピーエルシー（以下、「GSK plc」といいます。）はその子会社グラクソ・グループ・リミテッドを通じて当社議決権の25.04%を保有しており、当社はGSK plcの持分法適用会社であります。

また、GSKグループと当社が共同開発品目の開発促進をはかり国際的な医薬品会社で培った経営知識・経験を活かしていただくため、GSKグループより社外取締役2名を招聘しております。下記役員派遣以外の人的な関係はなく、当社の事業戦略および資本政策等の経営方針に対する制約は受けておりません。

役職	氏名	親会社又はそのグループ企業での役職
社外取締役	フィリップ・フォシェ	グラクソ・スミスクライン株式会社 代表取締役社長
社外取締役	菊池 加奈子	グラクソ・スミスクライン株式会社 取締役

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、経営・事業活動への影響

GSKグループとは希少疾病（レア・ディジーズ）医薬品の国内外開発に関する事業提携を進めておりますが、GSKグループでは、グローバルベースでの開発を目的とした希少疾病事業部を軸に開発を進めていくことから、GSKグループと当社において開発品目ごとにテリトリー分けができているため事業上の競合はありません。さらに、GSK plcならびにそのグループ各社では、当社が販売する製商品についての競合がないことを確認しております。

当社は、本契約に基づき、GSKグループとの戦略的提携関係を維持し、企業価値の向上に努める所存であります。競合他社の開発状況、医療制度ならびにその他経済情勢等により、GSKグループとの本契約が変更または終了し、当社の製品開発の遅延または中断が生じた場合、当社の業績に重要な影響を与える可能性があります。

4. 支配株主等との取引に関する事項

平成28年3月期におきましては、開示を要する重要な取引はありません。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

該当事項はありません。

以上